

平成30年第4回定例会(平成30年12月14日)

観光建設水道委員会委員長 (松川 峰生 委員長)

去る12月5日の本会議において、観光建設水道委員会に付託を受けました『議第96号 平成30年度 別府市一般会計補正予算(第4号)』関係部分、ほか7件について、委員会を開会し、慎重に審査をいたしましたので、その経過と結果についてご報告いたします。

初めに、『議第96号 平成30年度別府市一般会計補正予算(第4号) 関係部分』についてであります。

観光課関係では、外国人観光客やラグビーワールドカップの観戦客の受入態勢を整えるため、別府駅に情報発信拠点を開設することに伴う事業費とその財源として、県補助金を、また、別府市市民ホールの指定管理者の指定に係る指定管理料の債務負担行為を補正しているとの説明がなされました。

温泉課関係では、温泉資源の保護及び適正利用のため大分県と共同実施する温泉資源量調査に係る負担金を、また、竹瓦温泉及び北浜温泉の指定管理者の指定に係る指定管理料の債務負担行為を補正しているとの説明がなされました。

文化国際課関係では、ラグビーワールドカップ公認チームキャンプ地として整備している実相寺ウェイトトレーニング施設に設置するトレーニング機器などの備品購入費等とその財源として、県補助金を補正しているとの説明がなされました。

農林水産課関係では、有害鳥獣の捕獲者に支払われる報償金の不正受給が発覚したことに伴い、不正受給者からの返還金とそれに伴う県補助金の返納金を補正しているとの説明がなされました。

委員から、再発防止策について質疑がなされたのに対し、当局から、捕獲班全員を招集し、警告文書を配布するなど再発防止の徹底を指導したとの説明がなされました。

都市整備課関係では、山田関の江線外道路整備事業において、国庫補助金の増額内示に伴い、事業の進捗を図るため、用地取得に係る費用などを補正しているとの説明がなされました。

道路河川課関係では、台風24号により被災した市道河内・田代別府線の復旧工事に伴う工事費と歳入として、国庫負担金や災害復旧事業債を補正しているとの説明がなされました。

採決におきましては、当局の説明を適切妥当と認め、全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決定した次第であります。

つぎに、条例改正議案及びその他議案についてであります。

『議第106号 別府市都市公園の設置及び管理に関する条例の一部改正について』では、別府海浜砂湯を休養施設として、また、実相寺多目的グラウンド及び別府海浜砂湯を有料公園施設として明示することに伴い、条例を改正するものであるとの説明がなされました。

つぎに、『議第107号 別府市布設工事監督者の配置及び資格並びに水道技術管理者の資格に関する条例の一部改正について』では、関係法令が一部改正されたことに伴い、条例を改正するものであるとの説明がなされました。

つぎに、『議第110号 事業契約の締結について』では、別府市亀川地区市営住宅集約建替事業において、総合評価一般競争入札により落札者が決定し、契約を締結するあたり、議会の議決を求めるものであるとの説明がなされました。

委員から、約48億円の事業で、応募グループが1組、落札率が約98%であったことに対し、競争の原理が働くように検討すべきであったとの意見がなされました。

さらに、委員から、PFI事業による財政負担軽減の効果について、資料の要求があったため、審査を保留いたしました。

後日、改めて委員会を開会し、当局から提示された資料に基づき、市が自ら事業を行った場合と比較し、7.58%、約2億4700万円の財政負担の軽減が見込まれること、また、民間の一括受注により、入居者の円滑な移転支援や事業期間の短縮等が期待できるなどの説明がなされたことを受け、これを了とした次第であります。

最後に、『議第117号から議第120号 指定管理者の指定について』では、別府市的ヶ浜駐車場を株式会社ビー・フロント・サービスに、竹瓦温泉及び北浜温泉をケービックス株式会社に、別府海浜砂湯を一般財団法人別府市総合振興センターに、並びに、別府市市民ホールをビーコンプラザ共同事業体に管理を行わせることについて、議会の議決を求めるものであるとの説明がなされました。

竹瓦温泉及び北浜温泉の指定管理者の選定について、委員から、過去の実績は議論されたのかとの質疑がなされ、当局から、書類審査とプレゼンテーションにより、経費縮減等が評価された結果であるとの説明がなされました。

さらに、委員からは、協定書に基づき、行政の強い指導力に期待したいとの意見がなされた次第であります。

以上2件の条例改正議案及び5件のその他議案全ての採決におきまして、当局の説明を適切妥当と認め、全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決定した次第であります。

以上で、当委員会に付託を受けました議案に対する審査の概要と結果の報告

を終わります。

何とぞ、議員各位のご賛同をよろしく願いいたします。